

佐倉市立南志津小学校 学校だより

佐倉市立南志津小学校



# しいの木

12月号

☎ 489-3884

児童数 294名

令和7年11月28日発行

あっという間に、師走です！

落ち葉の季節になりました。学校にある巨木、プラタナスやイチョウからは、否応なしに大量の葉が落ち、グラウンドを中心に地面は黄色や茶色で埋めつくされます。外掃除の子たちが毎日一生懸命掃いてくれたり、6年生の子たちが空き時間に掃除してくれたりしても、またその上から降ってくるのですからたまたまものではありません。11月26日に行われたPTA主催の環境整備作業でも、たくさんの保護者の皆様に多大なるお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。葉が落ち切るまでもう少し、子ども達と一緒に頑張ろうと思います。

そんな中、11月6, 7日に6年生が修学旅行で日光に赴きました。いつも元気いっぱいな6年生、旅行中羽目を外したりしないか、正直少し心配でした。案の定、バスが出発するや否や大賑わい。レク大会も大いに盛り上がります。ところがどうでしょう。ガイドさんや担任の先生がマイク越しに話を始めると、今までの賑わいが嘘のように静まります。そしてガイドさんからのさりげない問い合わせにも「スルー」することなく、必ずどこからともなくリアクションがあるのです。

日光東照宮でも、大混雑の中、専属ガイドさんの話を一言も聞き漏らすまいと一心不乱にメモをとっているではありませんか。そのモチベーションの高さや地に足のついたしっかりした態度に、改めて感心させられました。

中でも驚いたのはバスを降りるとき。トイレ休憩を含めて幾度となくバスの乗り降りがあるのですが、多くの子ども達が、降りるたびに運転手さんやガイドさんに「ありがとうございます！」「ご苦労さまです！」とあいさつをするのです。なかなかできることではありません。別段先生に言われてやっているわけではないので、そのあいさつも人によって微妙に異なります。でも、その不拘いさがかえって自然で、運転手さんもガイドさんもその度にうれしそうにしているのがとても印象的でした。



10月11月は校外学習が目白押し。どの学年も、先生方は「校外学習や修学旅行は遊びではなく勉強」と言います。何を勉強するのか。もちろん、赴いた先の見学地について見たり聞いたりして学ぶことも勉強。でも、仲間と助け合いながら、声を掛け合いながら、みんなで約束を守って行動することで生まれる一体感を味わうこともまた、貴重な「勉強」になるはずです。そういう意味でも、きっとどの学年の子ども達も友達とともにたくさん「勉強」して帰ってきたに違いありません。

今日から12月。あっという間に冬休みがやってきます。私達も、子ども達とともにこの1年の締めくくりをしっかりとしながら来年に向けて頑張っていこうと思います。1月からも、変わらぬご支援賜りますようよろしくお願ひいたします。